

## 安心して親子で運動 未就学児と保護者対象のスポーツ教室人気

上富田町のNPO法人「くちくまのクラブSEACA(シーカ)」が開いている未就学児と保護者対象のスポーツ教室「ライフキッズスポーツクラブ プレスクール」が人気だ。2006年度は親子連れ延べ37組77人が、07年度は44組92人が参加し、保護者から「子どもが積極的になった」「一緒に遊べて楽しい」などの声が寄せられている。



子どもの体力低下が社会問題になる中、就学前の子どもに体の動かし方の基礎を学んでもらいたいと06年6月から始めた。

対象は3歳以上で保護者が一緒に参加する。5～9月の前期と11～3月の後期のコースがある。1コース10回で参加費は3000円。

毎月2回土曜にゲームやダンス、バスケットボール、サッカー、剣道とメニューを替えて開いている。サッカーは上富田町朝来のスポーツセンターで、それ以外は市ノ瀬小学校の体育館で行う。

当初はゲーム、体操が中心だったが、保護者の要望などからサッカーとバスケットボールを各1回から2回に増やし、剣道も取り入れた。

最初は消極的だが、参加するごとに活発に取り組むようになる子どもが多い。また親同士がコミュニケーションを深める場にもなっている。田辺市や白浜町など上富田町以外からの参加もある。

事務局は「遊ぶ場所が少ない中、安心して親子でスポーツやゲームをしてもらえると話している。

このほど開かれた「親子ゲーム」には、計30人以上が出席した。

親子で鬼ごっこをして体を温めた後、新聞紙を胸に当てて落とさないように走るゲームをした。その後、新聞紙とビニールでボールを作って、キャッチボールをしたり、親チームと子どもチームに分かれて、ボールを取り合うゲームを楽しんだ。中には、親以外の大人と遊ぶ子どもの姿もあった。

上富田町岩田、サービス業山本昌代さん(34)は「平日は無理だけれど、土曜なので子どもと一緒に参加できる」。二女(2)の面倒を見ながら長女(4)と参加している田辺市中三栖、医師木下幾晴さん(35)は「自分もダンスやゲームを楽しんでいる。家ではできない運動ができるのが魅力」と喜んだ。孫と参加した上富田町市ノ瀬、農業小幡博子さん(59)は「近所以外の子どもと触れ合うことでいろんなことを学べる」と話した。

【紙製のボールを使ったゲームをする子ども(上富田町の市ノ瀬小学校で)】